

選ばれた名作たち

審査員が大絶賛…鞍手町から2度目の大賞

版画展で大賞に選ばれました

約400年前に国内で初めて日本人による銅版画が制作されたという歴史を町おこしに生かそうと、長崎県南島原市（旧有家町）で行われているセミナリヨ版画展。今回で8回目の開催となるこの版画展に、西川小学校の4年生（いずれも当時）が応募したところ、7人の児童の作品が入賞・入選しました。このうち入江真里さんの「がんばったカレー作り」が最高の栄誉である「セミナリヨ大賞」を受賞しました。今回の大賞受賞は2度目。第6回の版画展で、当時古月小学校6年の菊山 茜さんが受賞して依頼、鞍手町から2度目の快挙となりました。有名な銅版画家で審査委員長の渡辺千尋さんも作品の中から会話が聞こえてくるような作品と大絶賛。

＊セミナリヨ大賞＊



入江真里さんの感想

作品で苦労したところは…服の模様が難しかった。
賞を取れた感想は…大賞を取れるなんて思っていなかった
ので、とてもうれしかったです。
また、賞をとれるように頑張ります。



がんばったカレー作り

(作=入江真里さん)

力作・自信作を応募したところ…

版画展で入賞・入選しました

＊南島原市議会議長賞＊



楽しかったカレー作り

(作=北島志保さん)

北島志保さんの感想

作品で苦労したところは…服のしわがとても難しかった。
賞をとれた感想は…最初聞いたときは、びっくりした
けど、うれしかったです。



■入選作品

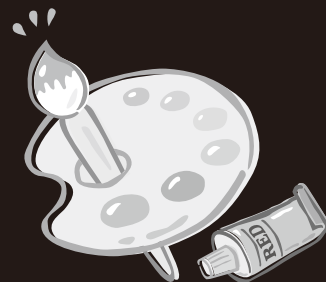
木村厚哉くん（4年）
（どんどんまきわり）

篠原刀麻くん（4年）
（カレーを作ろう）

田形 翔くん（4年）
（マメをはかるぞ。）

森 堤祐くん（4年）
（大豆をいったよ）

森下聡志くん（4年）
（枝豆をちぎるぞ!）



美しいふるさとであることを願って。

不法投棄防止の啓発看板に選ばれました



鞍手町青少年育成町民会議環境部会では、不法投棄防止啓発活動の一環として、町内の小学生に不法投棄防止を呼びかけるポスターを描いてもらいました。その中から各小学校ごとに代表作品1点を選んでもらい屋外設置用の看板を制作しました。鞍手町衛生連合会や鞍手町の協力を得て完成した立派な看板は、各小学校区内の人目につきやすい場所に設置されています。



剣北小学校



剣南小学校



古月小学校



新延小学校



西川小学校



室木小学校